

元気な地域づくり支援事業の活動をお知らせします

ウィル will

今年で活動6年目を迎えるウィルwillは、スポーツを手段にして、地域の子もたちと大人が関わり合い、みんなでその育ちを応援していくことをねらいに活動をおこなっています。今年も引き続き、バスケットボール、卓球、サッカー、バドミントン、ボッチャ、大なわとびなど、おこなっていく予定です。

「スポーツの可能性、無限大！あなたの伸びしろ、無限大！」そんな言葉を合言葉に、子どもから大人まで、それぞれの人生がもっとすてきになっちゃおう！そんなみんなの出会いの場と活動をこれからも提供していきます。競技未経験こそ大歓迎です！



大千瀬てらす 2024

108/COMMITTEE

大千瀬てらすは、幅広い世代の方に安全に川遊びを楽しんでもらう場として、2021年夏に誕生しました。東栄浄水公園とその周辺を利用して期間限定のキャンプ場と駐車場を整備し、大きな木製ブランコを設置した芝生広場とともに、週末はキッチンカー等による飲食販売を行うなど、夏の新しい遊びスポットとなっています。

運営は、若手有志による108/COMMITTEEが行っています。この4年間、利用者の皆様の声を聞きながら、子どもたちの安全な川遊びの場をどう維持するか、町外の方には東栄町を知ってもらい、より快適に川遊びを楽しんでもらう方法をメンバー全員で模索してきました。今年は天候にも恵まれ、7～8月の期間中1,600人以上の方に来場いただきました。

108/COMMITTEEでは、メンバーとその家族の「やってみたい！」を出し合いながら、東栄町で楽しく活動を続けています。メンバー随時募集中です。



楽しい集まりを紹介します！ 「フォレスト東栄」

山野草を使った草木染め、椎茸の菌打ちを行っている「フォレスト東栄」のみなさん。林研クラブの活動から続いている集まりは46年を迎え、草木染めをはじめ30年ほどになります。この日は小学1年生の児童の染物体験。予め児童が集めた玉ねぎの皮を煮出して作った染液を持って学校へ。白い布に大小の石をくるみ輪ゴムでとめたり、畳んだ布を五平餅の串に挟みビニールテープで縛って模様をだします。小さな手で一生懸命取り組む子どもたちはとても可愛く、染め上がった布を開いて喜ぶ姿にメンバーのみなさんも安堵し目を細めていました。



毎月の活動は季節の草木を染料に、ストールやテーブルセンターなどを一つ一つ丁寧に染めています。天然素材ならではの風合いが優しい作品は、とうえい温泉で展示販売しています。活動時、持ち寄ったお惣菜を囲んでの昼食や、おやつタイムのおしゃべりは笑顔の絶えない楽しい時間です。



現在、行われている町民作品展には雪花（藍）染めの布で作った服が展示されており、雪の結晶のような美しい花模様が染めあがっています。三角形に畳んだ布に染料を浸ける時の位置や深さ、時間を変えることで出来る様々な形の雪花模様をご覧ください。

草木染めに興味がある方、ぜひ体験してみませんか。

東栄町社会福祉協議会は地域の皆さんの自主的な活動を応援しています。

皆さんが知っている楽しい集まりをご紹介します。 ☎76-1740